

ほうだつしみず つなぐ



宝達志水町議会だより

第 84 号

令和 8 年 (2026 年)

5 月 1 日発行



新たな一步を刻む宝達中学校入学式。
緊張した面持ちの新入生代表が希望を胸に力強く誓いの言葉を述べました。その初々しく堂々とした姿に、会場は温かな拍手で包まれ、輝しい学校生活の幕開けにふさわしい一日となりました。

- 令和 8 年第 1 回定例会 2
- 委員会からの審査報告 4
- 「町政を問う」一般質問 (6 名) 9



宝達志水町議会HPへ

●この議会だよりが町民の皆さんと議会を「つなぐ」存在になればという思いをこめて、タイトル (愛称) を「つなぐ」としました。

安心して住み続けられる まちづくりを

定例会 第1回

子育て支援

高校生の通学定期券購入に補助

NEW

735万円

どんな内容？

町外の高校へ、鉄道を利用し通学するために必要な通学定期の購入費用に対し補助する。

定期券購入額に対し、5千円～3万円



保育所施設の適正管理に

NEW

1億5,912万円

どんな内容？

相見保育所の空調設備更新や北大海第一保育所砂場枠交換工事を行い、快適な環境を整備する。また、旧北部保育所を解体する。



旧北部保育所

免田駅前駐車場等を宅地に

NEW

2,188万円

どんな内容？

- 1 住環境の整備と定住人口の拡大を図るため、宅地造成に着手する。
- 2 町内で宅地開発を行う民間事業者に対し補助を行う。



免田駅前駐車場

中間管理住宅を整備して貸し出す

NEW

4,002万円

どんな内容？

- 1 空き家を改修し、移住定住者向けに賃貸する。
- 2 関係人口創出イベントを開催。
- 3 若者通勤サポート補助金を拡充する。
- 4 町出身学生を移住フェアのスタッフとし、若年層移住者の掘り起こし強化へ。



— 令和8年度当初予算 —

移住・定住促進

注目事業



ピックアップ

防災

消防第3・4分団の詰所整備工事

NEW

どんな内容？

2億9,268万円

災害に備え、安全・安心に暮らせる町づくりをめざし、地域の消防、防災力の強化を図る。

- 1 消防団第3・4分団詰所整備工事、施工監理業務
- 2 耐震性防火水槽整備工事
- 3 消火栓更新工事に係る負担金
- 4 集落のホース格納箱、ホース等更新に係る助成金



消防団第3・4分団詰所整備地

農業

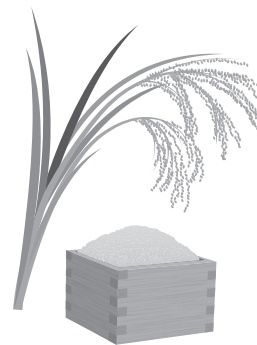
農産物のブランド化推進

どんな内容？

1,698万円

- 1 高級ブランド米の創出に新たに取り組み、担い手の育成を図る。
- 2 生産施設整備や農業機械導入にも支援し、産地づくりを実施する。

NEW



スポーツ

町武道館や周辺の復旧工事

どんな内容？

2億2,576万円

能登半島地震により被災した町武道館や周辺の復旧工事を実施する。



被災した武道館弓道場

役場組織の新設

ふるさと納税で得た自主財源の有効活用、計画的な住宅環境の整備を目的として、企画情報課内にまちづくり公社準備室を設置する。

主な事業

- 1 宅地開発
- 2 ふるさと納税産品（売れるもの）の開発

公社の設立時期

令和9年4月（予定）

委員会からの審査報告

3/4 総務産業建設常任委員会

総務産業建設常任委員会は、総務課、企画情報課、財政課、商工観光課、税務住民課、環境安全課、農林水産課、地域整備課、会計課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／岩根信水 副委員長／松浦文治 委員／北 信幸、林 稔、西塔正樹、松本由理子



LED化した防犯灯

防犯灯のLED化を速やかに

3月委員会では、令和8年度一般会計予算を含む9議案と報告1件を審査しました。

問 防犯灯などのLED化について、令和8年度は25基を更新するとしているが、防犯的にも早く更新すべきと考える。更新計画を教えてください。

答 町管理の防犯灯・街路灯は864基あり、LEDへの交換済みが725基で、残り139基についても計画的に更新し、令和12年度の完了目標としている。努めて早期に完了したい。

問 消防施設整備費に、詳細な地盤調査費とあるがこれは何か。

答 町消防団第3・第4分団の詰所を整備する際のボーリング調査費。当初は災害公営住宅の地盤調査の諸元を利用できると考えていたが、改めて調査が必要となったもの。

問 宝のなぎさ交流促進事業について、バイクは雨天時に屋根がある方が良いと思うが、整備する予定はないか。また、車に関して電気自動車対応の設備は考えていないか。

答 屋根設備や電気自動車対応設備の整備は、現時点では考えていない。今後、そのような要望があれば、検討していきたい。

問 柳瀬会館再建の受益者負担が事業費の10%となっている。当初計画時と比べ、建設費が高騰している。増額が必要と考えるが、町の対応は。

答 今後、柳瀬会館の外構工事もあるので、地元負担について区の要望も聞きながら対応を考えていきたい。

教育厚生常任委員会 3/2

教育厚生常任委員会は、健康福祉課、健康づくり推進室、子育て応援室、学校教育課、生涯学習課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／勝二正人 副委員長／久保喜六 委員／北本俊一、守田幸則、塚本勇仁、松井世己子

子育て世帯への大胆な支援を

3月委員会では、令和8年度一般会計予算を含む9議案を審査しました。

問 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について、新規事業だが、保育士の負担はあるのか。

答 全国的に、令和8年度から開始となる。こども誰でも通園制度用にひとり専任を配置する。

問 管外保育について、令和7年度現在の人数と令和8年度の人数について教えてください。

答 令和7年度については年度当初10名、現在は11名。令和8年度については11名の予定である。

問 出生数が30人以下というところで、子育て支援として何か施策を行ったのか。

答 子どもが生まれてからの施策や、不妊治療費助成事業など子どもを産めるようにするという施策については手厚く実施している。

問 社会福祉協議会運営事業費におけるコミュニティソーシャルワーカーの配置は何名か。また、社協の人員を当てるのか。

答 社会福祉士を1名配置すると社協から聞いている。また、1名のみで活動するのはなく、社協次長、地域福祉係3名とともに対応にあたる。

問 旧押水野球場をグラウンドゴルフ場に整備する計画は、どうなっているのか。

答 多額の経費がかかるものもあるため、体育施設全体の在り方を整理し、優先順位を決めて検討していきたい。



小学校体育館の空調設備を視察

問 中学校冬期バスについて、相見校下がバスを利用できないことに対し何度も質問したが、利用できないとの回答だった。相見校下の中でも南吉田、宿などは遠い。校下ではなく地区で検討する必要性があるのではないか。

答 スクールバスには様々な課題がある。中学校冬期バス運行については、今後調査の上、見直しを検討していく。

3/3 病院運営特別委員会

病院運営特別委員会は、宝達志水病院の運営に関する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／松浦文治 副委員長／松本由理子 委員／守田幸則、塚本勇仁、松井世己子、西塔正樹

人手不足の解消と健全な病院運営を

3月委員会では、令和8年度一般会計予算を含む6議案を審査しました。

問 令和8年度は、どのように収益を増やすのか、目指すところは。

答 病院の収益は診療報酬で決められている。このため、外来では必要な検査を適正に実施し、入院では病床機能の最適化などにより、収益を増やしていきたい。

問 外国人の受診状況と未収金の有無について。

答 町内または近隣に住む少数の外国人が受診しているが、外国人旅行者の受診はないため、未収金の問題は発生していない。

問 外部侵入者に対する防犯対策はどのように実施しているか。

答 院内への入り口となる正面玄関、救急搬送口及び職員通入口の3カ所をはじめ、各階のエレベーターや階段付近に防犯カメラを設置し、常時撮影している。



宝達志水病院の被災状況を視察



第1回定例会の質疑

議案をチェック

問 久保議員

条例案で宿日直手当の改定額を「1万円とした」基準は何か。

答 参事兼総務課長

宿直業務は、閉庁後に出生、死亡、婚姻届など緊急性の高い届出の受理のほか電話や来庁者からの問い合わせ、災害の発生時の初期対応など、多岐にわたり対応が求められる。寝ている時間もあるが午後5時15分から午前8時30分までの15時間以上を拘束している。仮に午後5時から8時30分までを職員の平均時間外手当で計算すると、2万6百25円となり、休日の日直では、2万9百25円となる。県の最低賃金でもめても、1万8百69円と1万千27円となる。

また、1万円を宿日直手当とした予算額は、年間6百15万円であり、宿日直業務を民間に委託した場合の費用は、約2千2百万円と多額となる見込みのほか、外部委託した場合のサービスの低下も懸念されることから手当の増額を1万円として対応することとしたもの。

3月定例会 審議議案と採決状況

議案番号	議案名／議員名	議決結果	松本由理子	西塔正樹	松井世己子	岩根信水	勝二正人	松浦文治	林稔	塚本勇仁	久保喜六	守田幸則	北本俊一	北信幸
第5号	令和8年度宝達志水町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第6号	令和8年度宝達志水町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第7号	令和8年度宝達志水町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第8号	令和8年度宝達志水町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第9号	令和8年度宝達志水町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第10号	令和8年度宝達志水町下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第11号	令和8年度宝達志水町病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第12号	令和7年度宝達志水町一般会計補正予算(第12号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第13号	令和7年度宝達志水町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第14号	令和7年度宝達志水町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第15号	令和7年度宝達志水町介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第16号	令和7年度宝達志水町病院事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第17号	宝達志水町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第18号	宝達志水町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第19号	宝達志水町職員等の旅費に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第20号	宝達志水町税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第21号	宝達志水町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第22号	宝達志水町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第23号	宝達志水町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第24号	宝達志水町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第25号	宝達志水町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第26号	宝達志水町職員定数条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第27号	宝達志水町手数料条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第28号	宝達志水町過疎地域持続的発展計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第29号	令和7年度宝達志水町一般会計補正予算(第13号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第30号	町道小川南吉田線道路改良工事変更請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第31号	町道向瀬所司原線道路災害復旧工事変更請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
報告第2号	専決処分の報告について 専決第2号 令和7年度宝達志水町一般会計補正予算(第11号)	承認	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
発委第1号	宝達志水町議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
発委第2号	宝達志水町議会傍聴規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、△は退場、欠は欠席。議長は、議事進行のため賛否表明はしない。

1月臨時会

提出議案等 5件

この中から主なものをピックアップして紹介します

物価高騰による負担を軽減

補正予算

生活応援商品券を給付

1億4,440万円

? どのような内容

物価高騰対策として、町民1人当たり1万2千円分の地域商品券「ほっぴーさん商品券」を給付する。

子育て応援手当を給付

2,517万円

? どのような内容

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯の支援として、こどもたちの健やかな成長を応援するため、物価高対応子育て応援手当を支給するもの。

プレミアム商品券等で物価高対策

7,460万円

? どのような内容

物価高騰対策として、ポイントカード会のポイント10倍キャンペーン（2月実施済み）の費用と、プレミアム商品券の給付（10月実施予定）に係る経費を予算化。

上水道の基本料金を2か月間無料化

2,208万円

? どのような内容

石川県からの交付金を活用し、水道料金の基本料金2か月分を実質的に無償化する。これにより、物価高騰による住民生活への経済的負担を軽減する。

1月臨時会 審議議案と採決状況

議案番号	議案名／議員名	議決結果	松本由理子	西塔正樹	松井世己子	岩根信水	勝二正人	松浦文治	林稔	塚本勇仁	久保喜六	守田幸則	北本俊一	北信幸
第1号	令和7年度宝達志水町一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第2号	令和7年度宝達志水町水道事業会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第3号	町道子浦二口線道路災害復旧工事変更請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
第4号	財産の取得について（応接イス等の購入）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
報告第1号	専決処分の報告について 専決第1号 令和7年度宝達志水町一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、△は退場、欠は欠席。議長は、議事進行のため賛否表明はしない。

移住・定住への取り組みを学ぶ

石川県かほく市へ



かほく市役所にて

議員からのコメント

- 宝達志水町の出生数を考えると、早く人口を増やす取り組みや政策をやらなければと思いました。
- 宝達志水町は宅地造成と住宅開発が遅れていると感じました。
- わが町は、雇用機会の少なさや業者流出などの課題あり、人口増加だけでなく人口減少の対策とした地域づくりが重要だと思いました。
- 人口対策は、成果が出るまで3年程度かかることが資料から読み取れました。
- 宝達志水町も、交通の便利な場所に宅地造成を早急に行うべきだと思いました。

ふるさと人口対策特別委員会

令和8年2月4日、かほく市の移住・定住の施策を学ぶため、かほく市役所を訪問しました。

かほく市は、出生人数が毎年250人から300人で推移していましたが、平成20年に241人に減ったことで危機感を抱き、平成22年に部局横断の市職員による「定住促進プロジェクトチーム」が発足。3か月で9回ものプロジェクト会議が開催され、11の新規・拡充事業の提案があり、今も事業は実施されています。

提案事業の内容は、「かほく市新婚さん住まい応援事業補助金」制度、「不妊治療費助成」や「子ども医療費助成」の拡充など。ライフステージに応じたトータル支援をと施策が展開されていました。

Ⅱ視察の受け入れⅡ

ペット避難調査の視察

(令和8年1月28日)

金沢市議1名、白山市議1名、羽咋市議1名、志賀町議1名が、ペット避難の調査のため、本町を訪れました。昨年本町が実施した総合防災訓練でのペット避難の様子や、訓練評価・課題について質問がありました。

電子回覧板「自治会サポ!」調査に

(令和8年1月30日)

当町で、令和7年10月7日から開始した、電子回覧板「自治会サポ!」の調査に、三重県鈴鹿市議会の議員4名が、本町を訪れました。導入の経緯、効果などの質問を受けました。

能登半島地震 災害対策本部活動の調査に

(令和8年2月5日)

京都府城陽市議会の議員2名が、災害時の災害対策本部の動きを知りたいと、本町を訪れました。

町の危機管理監の位置づけ、統括調整部についての質問もありました。

表彰

11年以上在職者表彰

久保 喜六 議員

4月14日、石川県町村議会議長会の定期総会が開催されました。

この席上で表彰伝達式が行われ、石川県町村議会議長会から自治功労町議会議員表彰が久保喜六議員に授与されました。



町政を問う

議員6名が一般質問

一般質問とは、議員が町政全般にわたって、町長などの執行機関に対して事務の執行状況や将来の方針などについて質問し、説明・報告を求めるものです。

※P10～15の二次元コードを読み取ると、Youtubeで配信されている各議員毎の一般質問をご覧になることができます。

松浦 文治 議員
(10ページ)

- 1 車の使用を含めた避難計画は
- 2 まちづくり検定実施の考えは
- 3 子どものスマートフォン使用の調査は

久保 喜六 議員
(11ページ)

- 1 町長が副町長時代に行った施策を問う
- 2 ハラスメントの要綱修正の考えはあるか

松井世己子 議員
(12ページ)

- 1 企業テーマパークの創出を
- 2 わが町の出生率低下に危機感
- 3 ほっぴーさんカード使用加盟店増加に働きかけを

松本由理子 議員
(13ページ)

- 1 ふるさと納税活用のビジョンは
- 2 ふるさと納税の具体的な使い道は
- 3 直近3か年のふるさと納税について

勝二 正人 議員
(14ページ)

- 1 消防団員の確保策は
- 2 将来の消防体制は

西塔 正樹 議員
(15ページ)

- 1 新柳瀬会館の地元負担金は
- 2 どうする？志乎桜の里古墳公園
- 3 トキ放鳥で地域あげての行事はあるのか



松浦 文治 議員



動画はコチラから

車の使用を含めた避難計画は

避難所は車中避難も考慮 危機管理監

松浦

避難は「原則徒歩」とする自治体は多いが、車の移動が不可欠な場合がある。車の使用も含めた避難計画・まちづくりを今後考えるべきではないか。

危機管理監

車避難の計画は、すでに現在の避難所で車中避難を考慮している。だれひとり取りこぼしのない避難所運営として、車中避難の方々にも情報や支援が確実に行き渡るように取り組んでいく。

災害の発生を完全に防ぐことは、極めて難しい。しかし、被害は減らすことができる。そのための取り組みを、これからも全力で推進し、安全・安心なまちづくりを進めたいと考えている。

まちづくり検定実施の考えは

民間から申し入れあれば検討

町長

松浦

まちづくり検定は、単に知識を問うだけでなく、地域を愛する人を育てる役割がある。まちづくり検定実施へ検討してはどうか。あらゆる分野の方から問題を募集してはどうか。

また、町は、まちづくり人材の育成、地域ネットワークの構築・強化、既存組織等の活動促進・活性化をどのように行っているか。特に、町への愛着や誇り持てるよう、幼児、児童生徒へのふるさと教育をどのように行っているか。

町長

検定を通じて、地域住民の自立的活動として地域の文化や観光、課題を学ぶことは、地域への愛着を深め、さらには地域への参加意識を高める効果が期待できるものと認識

している。

ただし、まちづくり検定には、地域の専門家や住民有志が関与できる仕組みの構築が不可欠。関係各課、関係機関との調整が必要と考える。また、検定を新たにゼロから構築するには、相応の労力、時間や費用を要する。中心となって、企画・制作を担うリーダーの確保も不可欠である。県内のある事例では、主催が商工会や第三セクターの公社となり、仕組み構築から運営体制の整備までに1年以上、費用は数百万円を要するとのこと。

町としては、民間有志の方々から、まちづくり検定実施の取り組みをしたいとの申し入れがあれば、真剣に検討したい。

その他の質問

松浦

本町の子どものスマートフォン所持率や一日の使用時間などの利用調査を行っているか。

学校で使用するタブレット端末の有害な情報への対策は。

学校教育課長

本町の小学生の所持率は把握していないが、相当数使用している。中学生の所持率は、78%。一日の使用時間は、小学生は1時間から2時間が最も多い。中学生では、3時間以内が最も多い。

町が貸与しているタブレット端末は、学校や家庭で使用する際、有害な情報へのアクセスを防ぐため、フィルタリングソフトを導入している。

町長が副町長時代に行った施策を問う

これまで築いた連携基盤を活かす 町長

久保

町長が副町長在任中、本町の将来を見据え、関与・推進してきた次の6つの施策について、当初掲げた目的が現在の程度達成しているか。また、今後どのように発展させていくのかを伺う。

- 1 まんが図書館
- 2 紋平柿の碑
- 3 DMO(観光地域づくり)事業
- 4 宝達スポーツ文化コミッション
- 5 国への職員派遣
- 6 箔座との連携協定



久保 喜六 議員

町長

1 まんが図書館は、楽しい時間を過ごす場として令和4年6月に開設。開館時間の変更などあり、利用が減少傾向だったが、令和7年1月末まで利用人数は、令和6年1月末までの人数と、ほぼ同じ650人。令和6年10月からは不登校児童生徒の学習支援などを行う「あさがお教室」が開設されている。

2 本町を紋平柿発祥の地として広く認知してもらうため設置した。この碑には、大粒の渋柿がなぜ宝達地区に栽培されるようになったかの説明が抜けていたので、これを補足説明する看板を令和8年度中に設置する。

3 DMO法人の設立を目指していたが、設立に至る課程について担当課と当時の町長で食い違いがあり、設立に至らなかったと認識している。私は、NPO法人宝達スポーツ文化コミッションを強化し、DMO的な機能も持った団体としたい。

4 宝達スポーツ文化コミッションは、組織の経営戦略やマネジメントに精通した外部のアドバイザーを招き、機能強化を図っていく。

5 国への職員派遣は、職員個人、町組織の双方にメリットがあると考え。令和8年度は、国土交通省に1名を派遣する。

6 宝達山を活用した地域活性化を図るため令和元年10月に箔座製造販売を行う箔座株式会社と連携協定を結んだ。本町のPRに協力いただいている。



動画はコチラから

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)

ハラスメントの要綱修正の考えあるか

要綱の修正を行う

参事 兼 総務課長

久保

町のハラスメント対策委員会設置要綱第3条の委員構成は、委員長を副町長とするとされているが、副町長は現在不在である。要綱に不備があると思うが、修正の考えはあるか。

また、本町にハラスメント防止条例は存在するか。

参事兼総務課長

町では、令和4年に「町職員のハラスメント防止等に関する指針」、「町ハラスメント対策委員会設置要綱」「町職員ハラスメント相談員要綱」を制定した。

副町長不在による委員長不在時には、同類の例規を参考にすると、参事がその職になるとある。要綱の不備は、早急に改正する。

久保

ハラスメントの相談は、相談員に言えない事がある。その場合の考えはあるか。

町長

別ルートの相談もあった方がいいと考えている。



松井世己子 議員



動画はコチラから

企業テーマパークの創出を

企業誘致や町内企業に働きかけたい 町長

松井

かほく市内の企業テーマパークに連日大勢の人が見学して賑わいを見せている。

我が町にも、企業があるの
で企業のテーマパークを企業
や商工会と連携してつくれる
町に賑わいができていいと思
うかどうか。

町長

松井議員が言われた企業の
テーマパークは総工費約70
億円と聞いている。

町は継続して企業誘致に取
り組んでいるが、そのような
企画・事業を実現してもらえ
る大企業や本町の企業にも働
きかけていきたい。

我が町の出生率低下に危機感

若年女性の町外流出に歯止めを

町長

松井

我が町で昨年、赤ちゃんが
生まれた数は40人に満たない
と聞く。将来の我が町の事を
考えると、重大な問題である。
思い切った政策が必要ではな
いか。

例えば、生まれたら毎月
10万を補助する施策や、住め
ば100万円補助などの施策
はどうか。また、財源として
ふるさと納税を活用してはど
うか。

町長

子どもが生まれた際の補助
政策については、先進地の事
例を調べた上で今後必要な施
策を検討する。

また、移住・定住分野にお
いて、本町のマイホーム取得
奨励金は、県内トップクラス
の300万円、移住支援金も
100万円であり、他にも民
間賃貸住宅の家賃補助制度な
どの取組もあるが、まだまだ
PRが不足していると考えて
いる。

令和8年度予算では、長ら
く着手できていなかった宅地
の整備、分譲に取り組むこと
としており、まずは町有地か
らのスタートとなるが、継続
して宅地を提供できるよう取
り組んでいく。

ふるさと納税を財源とした
取組についても、新たに準備
するまちづくり公社の設置と
あわせ、前向きに取り組んで
いく。

その他の質問

松井

ほっぴーさんカードはアル
ビスやゲンキーで使えず不便。
町から加盟店になるよう働き
かけられないか。

町長

ほっぴーさんカードを運営
する宝達志水町ポイントカー
ド会は、地域の中小事業者で
構成されており、町の経済循
環の促進を目的に設立された。
加盟店については、ポイント
カード会の運営方針で決めら
れており、町から事業者への
働きかけは可能だが、最終的
にはカード会の判断に委ねら
れると考えている。

「ふるさと納税」活用の「ビジョン」は

「子育てするなら宝達志水町」で

町長

松本

本町のふるさと納税制度では、寄付者が用途を選択でき、その中には「町長におまかせ」という項目が設けられている。そこで、「町長におまかせ」とされた寄付金について、町長は本町をどのような町にしていきたいと考え、そのビジョンに基づきどのように活用していくのか。

町長

昨年の所信表明や提案理由のとおり、子育て世代に「子育てするなら宝達志水」と認識してもらえよう、令和8年度当初予算においては、子育て・教育環境の充実や定住促進、人材育成・確保につながる施策を重点的に計上している。

これらの施策は、将来にわたる人材確保と地域の持続可能な発展を見据えたものであり、町として重要な予算編成の柱と位置付けている。

その他の質問

松本

直近3か年のふるさと納税寄付総額について、「町長におまかせ」とされた金額およびその割合は。

商工観光課長

使用道11項目の希望割合は、令和7年度1月末時点の数値で、上位3位は、「教育、子育ての充実」が全体の38%で6億9千万円、「町長におまかせします」が29%で5億2千万円、「環境保全、防災の充実」が9%で1億7千万円の順となっている。

令和6年度では、「町長におまかせします」が34%で6億1千万円、「教育、子育ての充実」が29%で5億2千万円、「環境保全、防災の充実」が11%で2億円の順。

令和5年度では、「教育、子育ての充実」が39%で4億5千万円、「町長におまかせします」が28%で3億2千万円、「令和6年能登半島地震災害支援」が8%で9千万円の順となっている。



松本由理子 議員



動画はコチラから

ふるさと納税の具体的な使い道は

上位計画を踏まえ住民福祉の向上を 町長

松本

「町長におまかせ」とされた寄付金の具体的な充当先について、どの事業にいくら充当したのか、また充当方針はどのような基準で決定しているのか。

財政課長

直近3か年では、町民センター改修事業に約2億2千万円、宝の住まいる応援事業に約1億2千万円、農産物等ブランド化推進事業に約3千万円、企業誘致対策事業に約1千5百万円、教育・子育ての充実等その他の施策に約1億8千万円を充当している。充当額については、寄付受入額および各事業の財源状況を踏まえ、決算にて明らかにしており、総合計画や総合戦略など、施策推進の根幹となる計画との整合性を図り、事業効果、住民福祉の向上などを勘案し決定している。



勝二 正人 議員



動画はコチラから

危機管理監兼環境安全課長

主要行事への参加率は、分団統合前の直近5年間で約83%であったのに対し、統合後は約63%となっている。これは、新型コロナウイルス感染症の影響や令和6年能登半島地震により行事や訓練が中止になった外的要因が大きいと分析している。

直近5年間の入団者数は年間平均3人であり、厳しい状況にある。団員が活動しやすい環境づくりを進めることが重要であると考えている。

令和8年度からは資格取得補助制度を新設し、入団に魅力を感じてもらえるような施策を推進していく。消防自動車を運転するための免許取得に加え、大型特殊車免許、可搬消防ポンプ等整備資格者、危険物取扱者、消防設備士、防火管理者等の取得に係る費用を町独自で補助する。

勝一

消防団の合併後、訓練や出動、行動の参加状況はどう変化したのか。合併前とくらべて団員の負担感や活動量に変化があったか。

消防団員確保のための具体策はあるのか。特に、柔軟な制度導入の検討状況についての町の考えは。

消防団員の確保策は

持続可能な体制づくりを

危機管理監兼環境安全課長

将来の消防体制は

消防署との連携強化を図る

危機管理監兼環境安全課長

勝一

将来の消防体制のあり方について、団員確保がさらに困難になると思われる。町は、どのような消防体制を想定しているのか。

危機管理監兼環境安全課長

本町消防団では年に3回、消防署と合同で火災防ぎょ訓練を実施している。近年、全国的に多発する大規模災害により、消防団に求められる役割は一層多様化している。

今後は、地震や土砂災害等を想定した合同訓練にも積極的に取り組み、消防署との連携強化を図りながら地域防災力のさらなる向上に努めていく。加えて、大規模災害時には自治体単独での対応には限界があることから、近隣市町の消防団との情報共有や合同訓練の実施など、平時からの連携体制の構築を進め、広域的な相互応援態勢の強化にも取り組んでいく。



宝達志水消防団

柳瀬会館、地元負担金は

一割負担となっている 参事兼総務課長

西塔

旧柳瀬会館、新柳瀬会館などの地元負担金について聞きたい。

周辺の道路、上下水道などのインフラ整備を1日も早くと望むが、町としての見解はまた、空地化する地区を今後どのように再建に向けていく考えなのか。

町長

令和8年度当初予算には、旧柳瀬会館の解体工事の実施設計業務の経費を計上している。実施設計後に解体工事経費を予算措置する。この解体工事は、地元負担は考えていない。

新柳瀬会館周辺のインフラ整備は、下水道災害復旧工事を令和8年度の開始早々に発注し、秋以降に着工。令和9年度中に完成する予定。なお、町内インフラ全般に関する災害復旧は、令和11年末までには完了する見込み。また、空き地となったエリアは、一義的には所有者の意向次第であると考えている。町は、可能な点は協力したいと考えている。

参事兼総務課長

柳瀬会館建設に係る総事業費（分譲宅地に係る費用の一部も含む）は、建設費と土地整備費を合わせて1億6千9百万円で、そのうちコミュニティ助成事業助成金が2千万円、建設費補助金を含む町負担が1億3千5百25万円、残りの1千3百75万円は柳瀬区の負担で、1割負担となっている。

どうする？志平桜の里古墳公園

環境整備を検討

町長

西塔

現在休館している古墳の湯施設及び公園周辺を整備強化して、春の桜のシーズンに合わせ、町内外からの人呼び込むといった考えは。

町長

古墳の湯の再開に合わせて、敷地内及び駐車場の桜の剪定や、駐車場のライン整備等を実施していきたい。

また、古墳公園全体の在り方や周辺環境の整備についても検討していきたい。それまでの間、公園施設及び周辺の適正な維持管理に努め、安全で快適に利用できる環境の確保に取り組んでいく。

なお、有志の方々で古墳公園を使って、イベント等を実施したい人がいる場合には、町として支援を検討したい。

その他の質問

西塔

トキ放鳥で保育所、小・中学校、高等学校、地域を上げて盛り上げて行く事が大切だと思うが、町の考えは。

学校教育課長

本町を含めた能登9市町の小学生がトキとの共生等を誓う「トキ共生宣言（仮称）」を行うこととしており、押水小学校が参加する。他にも小学校で、4年生から6年生に、トキの生態や環境の大切さを学ぶ環境教材を配布したり、5年、6年生に、トキの知識を深める目的で検定を実施したりと、トキについて学ぶ各種取り組みを行っている。



西塔 正樹 議員



動画はコチラから

一般質問

「町政を問う」

（町政全般にわたる質問）

地域の課題を知る 議会の傍聴

本会議は、どなたでも簡単な手続きで傍聴することができます。まずは足を運んでみませんか。

手続きはどうやって？

- 1 本会議当日、宝達志水町役場3階の議会事務局で、傍聴人受付用紙に住所、氏名を記入します（受付時間：午前9時から）



- 2 傍聴券や質問内容を記載した資料を受け取って、傍聴席へお入りください（席には限りがあるため先着順です）
* 飲食、喫煙できないなど注意事項があります。

次の定例会 本会議のお知らせ

〔開会〕6月11日(木)
午前10時
〔再開〕6月19日(金)
午後2時

傍聴は、議会活動や町政方針などを身近に知る方法ですので、ぜひお越しください。
本会議は、YouTubeによるインターネット配信やケーブルテレビ（さくらチャンネル）による放送を行っていますので、ぜひご覧ください。

※さくらチャンネルの視聴は、広報宝達志水に掲載してある番組ガイドをご確認ください。

宝達志水町議会中継



議会からのお詫び

このたびの本町議会議員による議場内での不適切な行為に関し、刑事手続きにおいて傷害罪による起訴がなされ、罰金刑が科されたと報道がありました。町民の皆様には大きなご心配とご不信を招いたことにつきまして、議会を代表し深くお詫び申し上げます。

議会の信頼にも関わる問題であることを重く受け止め、議長として、当該議員に厳重注意を行いました。また、事案の発生防止のため、全議員を対象に研修等を実施します。

議員一人ひとりがその責任を自覚し、議会の品位と秩序を守りながら、町民の負託に応える議会運営に努めてまいります。

宝達志水町議会
議長 林 稔

議会だよりに関するアンケート

読みやすく、わかりやすい「議会だより」にするため率直な声をお聞かせください。
右の二次元コードのアンケートフォームやFAX、Eメールなどでお寄せください。



令和8年5月1日 発行

■発行 宝達志水町議会

責任者／議長 林 稔

〒929-1492 石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL(0767)29-8310 (直通) / FAX(0767)29-4623

Eメール gikai@town.hodatsushimizu.lg.jp

■編集責任者／勝二 正人

広報編集特別委員会

(令和8年3月10日・
令和8年4月9日開催)

委員長 勝二 正人
副委員長 西塔 正樹
委員 久保 喜六
委員 松浦 文治
委員 岩根 信水
議長 林 稔



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA：環境保護印刷推進協議会

この広報は高精細340線で印刷したものです。